

会 議 録

会議名	令和5年度第2回山陽小野田市文化会館運営委員会
開催日時	令和6年2月21日(水) 14時00分～15時30分
開催場所	不二輸送機ホール 研修室
出席委員 (7名)	富田委員(会長)、廣田委員(副会長)、縄田委員、竹内委員、竹川委員、倉田委員、枝村委員
欠席委員 (2名)	中川委員、池田委員
傍聴者	なし
事務局及び出席者	事務局：文化スポーツ推進課(文化会館) 原田課長、山本館長、税所主任主事
会議次第	1. 会長あいさつ 2. 議事 山陽小野田市主催文化事業について (1) 事業内容について (2) 障がい者割引について 3. その他
	事務局—最初に事務局から説明の時間をいただきたい。この運営委員会は文化会館が委員規則に則って所管をしているが、文化会館は組織上文化スポーツ推進課の配下に属しており、開催について上長である私に確認する必要があると考えている。しかしながら、文化会館から資料があがってきたのは一昨日で、修正の余地がなかった。このたび事業内容についてと資料にあるが、実際に他館のイベントについては会場の条件や予算規模が違うので、参考にするのはいいと思うが実際に文化会館でできるのか疑問がある。また、今協議をさせていただいても令和6年度の予算要求は終わっているので、今日の議事の内容について今協議すべきなのか、会議が始まる前で大変申し訳ないが疑問が残る。それより令和6年度に予算要求している事業がある。不二輸送機ホールは令和6年度で開館30周年を迎える。令和5年度中に今まで採択されていなかった、宝くじ文化公演も内定がきている。本来であれば、こちらの内容を協議させていただいて、さらに本市の主催文化事業もずっとこのままでいくのか、固定化されている状況で、問題ないのかを協議いただきたいところ。また、障がい者割引についても、第1回の会議で確かに意見があった。他市の状況は資料のとおり

かもしれないが、市の障がい者を支援している課と協議ができているのか、文化会館以外にも市で入場料を徴収している部署は他にもある。これについて障がい者割引を適用しているのかの情報が今日の資料では欠けていると思っている。文化会館から相談があった覚えもない。本日の会議で意見をお聴きしたいと言っているが、軽々にみなさんの意見をお聴きしたところで、それがなしえないと意味がないと思っている。資料として今日はこの内容となるが、大変申し訳ない。ここで、改めてこの協議体ができている位置づけについて説明したいと思う。文化会館運営委員会は地方自治法に基づき設置されており、私的諮問機関とは異なる附属機関であり、格式が違ふ。当課においても唯一の附属機関であり、委員のみなさま方にも非常勤の地方公務員法が適用されると同時にかなり重たいものをお任せしているところである。規則に基づく本来であれば会長が毎回の報告を市長にすることになっている。前回の会議録ももちろん供覧という形ではあるが、市長に報告をしている。これだけ重たい機関のため、文化会館の職員が決めるのではなく、課長へ報告、また、本来であれば部長も出席すべきところであるが、このたびは調整がなかった。大変恐縮だが、令和5年度以降このようなことがないように取り組んで参りたいと思うので、前置きとしてとらえていただければと思う。

1. 会長あいさつ

2. 議事 山陽小野田市主催文化事業について

(1) 事業内容について

事務局—今年度の第1回の文化会館運営委員会では、主催文化事業が固定化していると説明させていただいたところ。第1回のときにいただいた意見の中にもっとスタインウェイを弾く機会があったらどうか、海上自衛隊の音楽隊を誘致したらどうかという提案をいただいた。このような提案について更なる深掘り、広く意見を伺いたいと思う。先般12月に下関市の海上自衛隊に連絡を取らせていただいた。基地の方との話では、希望があれば申請を受けるとのこと。大体7月から8月に次年度の応募を受け付けるということであった。誘致を行う経費について

は無料。申請までにプログラムの内容、ファミリー向けなのか大人向けなのかを決める必要があるとのことだった。

委員－2点ある。1点目は最初に事務局から運営委員会の位置づけについて説明があったが、前から運営委員会に携わらせてもらっている。以前は会館の修理や、どのような事業をするかという内容であった。前のときは予算を要求する前に意見を聞く場があって、今頃の2月の時期に結果がどうなった、来年度はどうするかという内容だった。タイミングがいい時に会議を開いてもらえればと思う。2点目は自衛隊の資料があるが、以前自分自身が基地の近辺に住んでいて、そのときに自衛隊の協力会という組織があり、自衛隊に携わっていた。自衛隊の音楽隊は基地がある市町村には毎年1回は必ず来ている。経費負担も少ないと思うので、是非誘致できればいいと思う。今埴生に監視レーダーが建設されている。また、小月基地の官舎が埴生にある。誘致する理屈もたつのではないか。今所属しているところに元小月海上自衛隊基地司令のOBがいる。その方は自衛隊OB会である山口県隊友会の副会長をしている。その方を通じて、最初に下関基地隊の基地司令に話をするなら支援をされると言われている。館長に相談したいのは早速基地の方に挨拶にいけないのかと最終的には山陽小野田市の方から佐世保総司令部にこういうことをしたいという正式な文書をあげてもらいたい。自衛隊の音楽隊を誘致することに賛同いただけるのであれば、熱心に動くのが近道。かなりレベルの高いものを毎年聴けるとなるとこんなラッキーなことはない。

事務局－1点目について、予算要求の時期に会議を開くことについておっしゃる通りだと考えている。2月に開催している理由が1月に予算がほとんど内部ではあるが決まってくる。3月の議会の承認はもちろんいるが、その間である2月に事務事業調書を提示させていただきたい。外部の方には見せてはいけないものだが、繰り返しになるが、運営委員会の委員には非常勤の公務員の任命をしている。法律に基づいた委員であるため、市の仕事をしていただいている認識でいい。ただ、もしかしたら当日限りの資料で回収させてもらうかもしれないが。見ていた

だくべきものだと思っている。今後2月に来年度事業を審査したいただく場面をセッティングさせていただきたい。予算要求では市はサマーレビューということで、大体8月くらいから始まる。なので、もう1回は出来れば7月にさせていただきたい。7月と2月を定例の2回として捉えていただきたい。ただし、文化会館が築30年を迎えており、トイレの洋式化等指摘を前回の会議で委員からいただいている。現在1年間、市長から再度文化会館の在り方を考えるよう宿題をもらっている。これに関して運営委員からの意見、外部からの意見が1番参考になると思っている。そのため、来年度は予算の兼ね合いもあるが、7月と2月の間にも意見をいただく場を設けたい。

事務局－2点目について、自衛隊の音楽隊について電話で調整させていただいたのが現状。直接伺ってお願いする場を設けた方がよいとの意見だったので、再度伺ってお願いしたい。

委員－隊友会の副会長と一緒に基地司令にお会いした方が一番手っ取り早いと考える。

事務局－まず先に委員のみなさんに下関基地隊にお願いに行くことについて意見はあるか。賛成いただけるのであれば事務局で対応する。(賛成との拍手あり)では、早急に対応できるよう動きたいと思う。

委員－是非若い世代にも聴かせてあげたい。そういうことに汗をかいてもらいたい。

(2) 障がい者割引について

事務局－前回の会議で障がい者割引について意見をいただいた後に、県内の公立の施設が集まって協議をする場があった。そこで、各館の事業の中で入場券の障がい者割引があるか尋ねたところ、県内の3つの施設で実施していることが分かった。博物館や美術館ではよく見かけるが、催し物の入場券について多くのところは取り組んでいないように感じた。だが、障がい者割引は良い御提案なので委員のみなさんに更なる意見を伺いたい。今日結論を出そうとは思っていない。広く多くの意見をいただきたく議題とした。

委員－自分自身もコンサートなどを仕掛ける中で、障がい者を

どうしようかという意見が中々ない。意見を拾い上げていないと思うので、余計にこういうことはチラシなどに入れていかなければならない。1度イベントで盲導犬を連れてきている方がいた。犬も大きいし場所も取った。そうすると2席くらい必要だった。同伴の方もいたので3席とった記憶がある。障がいの程度にもよるが、費用面というよりも施設面からも考えていけないといけないと思う。拾い上げられていない意見もあると思うのでもっとアンテナを張っていかないといけない。

委員－1つ懸念するのが、自分が障がい者であるということを認めたくない、障がい者はこういう風に扱われるのかと思う方も中にはいると思う。

委員－障がい者の手帳を持っている人は多くいる。手帳1つで判断するのか。そうするとペースメーカーを入れている人も対象になる。手帳だけで判断するとかなり多くなるのではないかな。

副会長－ただ、障がいの有無を判断するのは障がい者手帳しかないのではないかな。

委員－障がい者は出不精になりがちだからそういう方を引き込む。それも1つの活動だと思う。

会長－みなさん反対という意見はないか。

委員－反対という訳ではないが、手帳だけで認めると相当多くの方が対象になると思う。

事務局－今回、障がい者割引を議題にあげさせていただく前に、市の障害福祉課と話をさせていただいた。共生社会を進める上で良い取組ではないかとのことであった。先程あった手帳全部に適用するのか、割引の割合など議論いただいた。当館の主催事業では有料のものはわずか。山響サマーコンサートは1,000円、少年少女合唱祭では500円。入場料の今の状況を踏まえて、どのくらいの割引が相応しいか議論いただければと思う。

会長－個人的には主催事業に障がい者の方が私も聞きたいという方がいらっしゃれば無料でいいのではないかなと思うが。1人でも2人でも多く聴きに来てもらえればと思う。

事務局－手帳にも1級、2級など違いがあるが、手帳をお持ちの方が対象ということでよいか。

会長－内臓の障がいがある方は外からは分からない。手帳しか

	<p>判断の基準はないと思う。自分からは障がい者と言いたくない方は強制するものではないので、通常と同じ料金でよいと思う。ただ不二輸送機ホールでは障がい者割引を実施しているということが、少しでも多くの方の耳に届けばいいと思う。</p> <p>会 長—他に意見はあるか。なければ事務局で検討してもらいたい。</p> <p>3. その他</p> <p>委 員—この前の北九州グランフィル管弦楽団の演奏会が、非常に良かった。特にすごいのが満席になったということ。あんなに沢山埋まったのは記憶にない。内容が良ければみなさん来られるんだと感じた。色々知恵を出しあえばいいと思う。みなさんが良く知っている曲をしたのも良かった。</p> <p>委 員—高齢の方が洋式トイレを探していた。文化会館のトイレは座るとやっぱり冷たい。</p> <p>事務局—交響楽団の演奏する曲はやはりポピュラーな曲の方が良いのか。</p> <p>委 員—聴きなれた方はどの曲でもいいと思うが、手始めに入るには聴きなじみがある方がいいのではないかな。</p> <p>委 員—北九州グランフィル管弦楽団のときは最初に拍手のタイミングのアナウンスがあった。音楽を知らない人でも分かりやすくとても良かった。学生にも段々マナーを身に付けてもらえるいい機会になった。今回来た学生にはとても良い経験になったと思う。</p> <p>委 員—野外で演奏するのも素敵だと思う。広島美術館に中庭がある。夏の七夕のときに中庭で演奏会をしていた。そういうのも変わった演奏でいいのではないかな。学生をターゲットにするのも良い。</p> <p>委 員—文化は音楽だけではないと思う。違う分野でも若者をどんどん巻き込むことをしていかないかという思いはある。絵画と音楽を一緒にするのもいいと思う。</p> <p>事務局—文化会館会館 30 周年記念事業について、日程も決まっているものがある。先程意見が出たノウハウ、アナウンスが良かった、価格帯が良かった等検証させていただいて、当館でも引き継いで進めたいと思う。また、不二輸送機ホールが平成 6 年に供用開始して 30 年が経った。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

今後は、公共施設の耐用年数について建物の目安としては建築後 80 年維持していくのがスタンダードというお触れが出ている。となると、不二輸送機ホールを今後 50 年間維持していかなければならない。そのための総トータルが 58 億円の修繕費用が必要と云われている。舞台設備関係がほぼ改修が必要ということになっており、直近 5 年間で 29 億円かかると出ている。本市の財政規模が 1 年間で 300 億円ちょっと。その中で 58 億円かけることは現実的ではない。事務局としては今後 1 年間でどうしていくのか猶予をもらっている。みなさま方の意見を来年度に入ってからにはなるが資料を提供するので、一緒に協議をさせていただければと思う。来年度はできれば文化会館運営委員会会議が 2 回ではなく、3 回、4 回と御足労をかけることがあるかもしれない。因みに、58 億円を分解していくと、舞台関係に約 30 億かかるとのこと。舞台音響、舞台照明、吊物関係などである。なお、耐震化の基準は満たしている。

会 長—事務局から説明があったことについて質問や意見がなければ次年度に話し合いたいと思うが。事務局が言ったように 7 月と 2 月に少なくとも年 2 回開催したい。

以上、会議は終了